

# ゆたあ〜と

## オンライン診療車

## 柴三郎号

## 出発進行



令和6年2月6日より運行開始された、オンライン診療車『柴三郎号』

どんな診療をしているの？  
いつ、近くにくるのかな？

という声にお応えするため、今回は、柴三郎号の全貌をお届けします。

発行  
小国公立病院  
0967-46-3111  
おぐに老人保健施設  
0967-46-6111  
訪問看護ステーション  
0967-46-6050

54号  
令和6年4月

小国公立病院  
HPアドレス  
<http://www.ogunihp.or.jp/bind/>



令和6年1月29日 晴れ  
北里柴三郎記念館ホールにてオンライン診療車『柴三郎号』のお披露目式がありました。



両町長をはじめ、北里柴三郎記念館館長北里英郎氏、熊本県医師会、熊本県薬剤師会、熊本大学医学部、熊本大学薬学部、小国町役場、南小国町役場、小国町社会福祉協議会、小国町森林組合などの関係者の方々、また小国郷医療MasDX推進事業に携わって頂いた、トヨタ自動車、イズミ車体、MONET、デザイナー、AMI広報など、たくさんの方々に見守られながら、お披露目式が行われました。

プレスリリースもあり、ニュースや新聞にも掲載されましたので、皆様もご覧になったのではないのでしょうか。

報道機関からは、読売新聞・大分合同新聞・朝日新聞・西日本新聞・熊本日日新聞・小国総局・テレビ熊本(TKU)・熊本放送(RKK)・熊本朝日放送(KAB)・熊本放送局(NHK)とたくさんの方々の報道の

方々に柴三郎号を紹介して頂きました。  
ネットニュースでも早々に取り上げられ、日本中、世界中へ柴三郎号を知っていただけたのではないのでしょうか。

お披露目式の準備期間中は悪天候が続いており、当日の天候が心配でしたが、1月末にしては心地よい陽気での開催となりました。

お披露目式にご出席頂いた皆様、ありがとうございました。  
今後のオンライン診療車の全国拡大へ道しるべになれるよう、柴三郎号の活躍と応援を宜しくお願い致します。



また、小国町森林組合様より、小国の神社で育った杉で作られた「すぎこだま」と「絵本 もりのおくりもの」を頂きました。ありがとうございます。

「すぎこだま」は、車内診療室の中で、柴三郎号と受診される方々、スタッフを温かく見守ってくれています。

「絵本 もりのおくりもの」は、当院小児科前の本棚に置かせていただいています。小児科を受診する親子で、手に取り読んでいる光景を見かけます。



すぎこだま



絵本 もりのおくりもの

# オンライン診療車「柴三郎号」 診療の流れをご紹介します



令和6年2月より運行が始まった「オンライン診療車 柴三郎号」について、乗車している看護師 小田 栄美と、社会福祉士 佐藤直美が診療の流れなどをご紹介します。

式」、2月6日より、週2回、黒川地区(べっちゃん館前駐車場)・中原地区(元気プラザ)・北里地区(柴三郎記念館駐車場)・杖立地区(杖立防災センター)の4カ所でオンライン診療開始となりました。

柴三郎号の紹介もかねて、散歩中の方や農作業中の方、地区の集まり、元気体操に来られている方などへの声かけをし、柴三郎号への乗車、模擬患者として体験をして頂きながら、少しずつですが、本来のオンライン診療を希望される方も増えてきております。3月からは電波環境を確認しながら、訪問地区も増やしているところです。

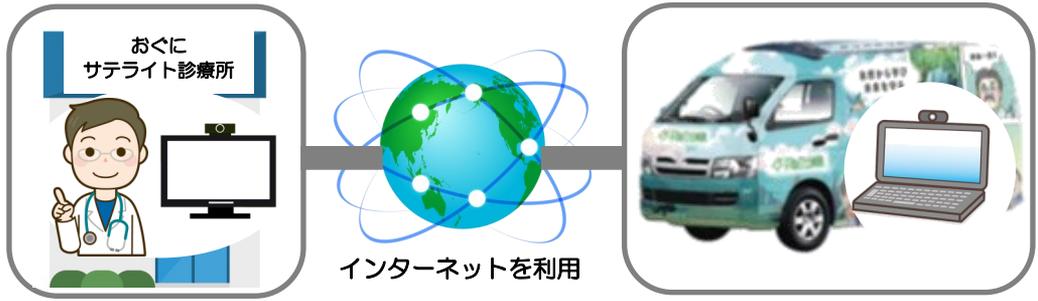
ところで「オンライン診療ってなに？」って思いませんか？では簡単に流れをお話したいと思います。

小国郷は、診療所・病院が少なく、利用できる公共交通機関が限られていることから、病院までの移動が難しい患者様や高齢者に対する医療サービスの提供が課題となっています。その取り組みの一環として、オンライン診療車「柴三郎号」の運行が始まりました。

令和6年1月29日 北里柴三郎博士の誕生日に「柴三郎号お披露目

## オンライン診療とは

- 医師はおぐにサテライト診療所の診察室にいます。
- 看護師が柴三郎号で各地区へ出向いていきます。
- インターネット(Zoomというアプリケーション)を利用し、カメラが設置されているテレビ画面を通した診療になります。テレビ電話だと思って下さい。



## 《診察前準備》

①オンライン診療予約をします  
ご希望の方は主治医へご相談ください  
※対象者は、小国公立病院・おぐにサテライト診療所に定期的に通院されていて、症状が安定されている方となります。



②自宅近くに指定場所へ柴三郎号が行きますので、予約時間においで下さい。



③靴を履いたまま体重を量ります

Q. 車椅子で行っても大丈夫ですか？  
A. 車椅子でも乗車できる車両です。お気軽にお越しください。

Q. お薬はどうなるの？  
A. おぐにサテライト診療所よりかかりつけの薬局へFAXします。かかりつけの薬局より電話があり、お薬の説明・受け取り方などのお話があります。診察で発行した処方箋の期限である4日以内にお薬を取りに行ってください。



- ④乗車し、靴を脱いでベッドに横になって頂きます
- ⑤血圧・酸素飽和度を計ります

Q. 診察代はいつ払うの？  
A. 次回対面診療時(病院に行かれた時)と一緒に支払いをお願いします。

Q. 毎回オンライン診療ができますか？  
A. オンライン診療の次の診療は、病院での対面診療となります。



以上がオンライン診療の流れとなります。

二人とも、小国公立病院・おぐに老人保健施設勤務を経て、この度小国郷医療MasS・DX事業に参加させて頂きました。

昭和生まれで電気機器を苦手とするアナログ派なので、簡単に操作できるように設定して頂くなど、手探りの状態での運用開始ですので、住民の皆様にはご迷惑をおかけするかもしれませんが、今までの経験を活かしながら患者様が安心して診察や相談ができるよう、お手伝いしていきたいと思っています。

柴三郎号を町内で見かけましたら、気軽に声かけや、手を振ってくださいね。地域の皆様にかわいがられ、親しみやすい柴三郎号を目指しますので宜しくお願い致します。

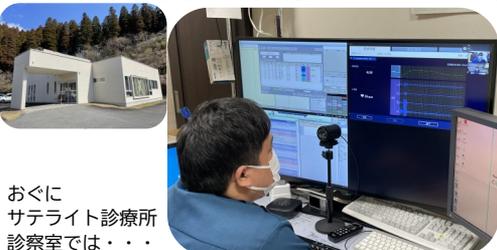
⑥超聴診器(拳くらいの大きさで最新機械です)という機械を、正確に測定できるように消毒し、胸の上に置いて、心臓の状態を測定します。波形が安定したら、声かけしますので、5秒程、息を止めて頂きます。

準備完了です👍

診療時間まで「すぎこだま」「小国杉のアロマの香り」「癒し音楽」で癒されつつ、私たちと楽しいおしゃべりをしながら待ちます。

《診察》オンライン担当の医師が画面に映ったら、診療開始です。

画面越しの診療になります。画面に向かって症状や心配事をお話し下さい。



オンラインで診察中...



柴三郎号の車内では...



おぐにサテライト診療所診察室では...

# 医療MaaS搭載機器のご紹介

令和6年2月より、医療MaaSの運用が始まりました。これまで、町のケーブルテレビを通じて、医療MaaSのサービスについて紹介してきました。

今回、医療MaaS車両に搭載する機器について紹介します。MaaSとは、医療MaaS(Mobility as a Service)とは、オンライン診療システムや医療機器を搭載した自動車のことです。病院に行くのではなく、病院が近くまで来てくれるサービス。地方部においては、医療従事者が減っていく中、病院に行くことが困難である人は増え続けています。そんな地域に必要なようになってきている医療サービスの一つです。

今回、小国公立病院が導入する医療MaaSに搭載する医療機器でメインとなるのがAMIという会社の「超聴診器」であります。昨年、テレビ熊本で「熊本市出身の医師が開発！医療に革新をもたらす次世代型の聴診器とは」と特集されていた、最新の検査機器です。

「超聴診器」の正式名称は「心音図検査装置AMI-SSS01シリーズ」といいます。



心音図とは心音(心臓の音)をデータとして表したもので、心臓弁膜症などの心不全の検査に使われます。

今回搭載のデバイスは、病院のように特別な環境がない車両の中や、ご自宅でも検査することが可能です。手のひらサイズの機器を胸の上にたった1分置くだけで、ご自分の心音チェックができ、心不全の早期発見が期待できます。

患者さんの中には、聴診器をあててもらっただけで安心感を得られるというお声もお聞きします。

全てのかかりつけの患者さんに対して安心感を与えるという意味では聴診はとても重要なツールになるかもしれませんが、聴診器をあてることによるプラセボ効果について論じた報告はなさそうです。

これまでは聴診の遠隔化は音が壊れてしまうなどの技術的な課題から難しいとされていましたが、今回導入した「超聴診器」では、AMI社独自の技術により、遠隔地でも医師によるオンライン聴診が可能となりました。

さらに、人の耳には聞こえない微弱な心音も捉えることができるので、これまでの聴診器では評価できなかった部分も評価できるようになります。

検査はとても簡単で、胸の上に小型の「超聴診器」をのせるだけで、痛みを伴いません。検査はおよそ1分程度で完了するので、気軽にご受診いただけます。

この度導入する医療MaaSは各地域の公民館などを巡回していく予定です。わざわざ病院まで行かなくても、お住まいの地域で診療を受けることができるようになります。当院の医療MaaSで、最新の「超聴診器」による診察をぜひご体験ください。

検査はとても簡単で、胸の上に小型の「超聴診器」をのせるだけで、痛みを伴いません。検査はおよそ1分程度で完了するので、気軽にご受診いただけます。



# 柴三郎号の車内を ちょっと拝見



2024/03/13(水) 久しぶりの晴れ  
杖立温泉 バス停横にて



皆さんのお越しを待ちわびている柴三郎号  
さて、車内はどんな雰囲気でしょうか・・・



## 診療台

ここに横になって心電図などの検査をします。すぎこだまが守ってくれているようですね。

## モニター

このモニターを通して  
おぐにサテライト診療所  
にいる医師と問診や診察  
などのお話をします。

こんな感じです



## 後部からみた車内

小国杉がたくさん使用されていますね。

車椅子に乗ったまま車内に入ることができるようです。



# マイナ保険証について



保険証の代わりにマイナンバーカードで  
**マイナ受付**

マイナ保険証導入の背景についてですが、国民へのより適切な医療の提供を目的に、マイナ保険証が導入されました。高齢化が進んでくると受診する医療機関は、か所とは限らず、複数の医療機関にかかるとは限らず、一般的です。しかし、これまで医療機関の間で、患者の医療情報を共有する仕組みはありませんでした。お薬手帳での情報共有だけでなく、医療機関で患者の医療情報を

2021年(令和3年)10月から、マイナ保険証の運用が開始されています。マイナ保険証は義務化されることが決定されたので改めて、マイナ保険証とはどのようなものか、なぜ導入されたのかについて説明します。マイナ保険証とは、従来の健康保険証の機能をマイナンバーカードに組み込んだものです。マイナ保険証を利用するには、マイナンバーカードを取得したうえで健康保険証としての利用登録を申請しなければなりません。

マイナ保険証は義務化されることが決定しましたが、手続きの手間や個人情報漏えいの心配などのデメリットから、マイナンバーカードを作るのに消極的な人がおられます。そこで、マイナ保険証で考えられるメリットとデメリットについてみてみます。メリットとして、病院での受付が簡単、医療機関で薬の情報を確認してもらえ、引越や転職してもそのまま使える他、高額療養費制度を利用する際の「限度額適用認定証」が不要で、医療費控除の確定申告が簡便になりマイナポータルから

把握する負担が生じ、重複した投薬や検査が発生するデメリットもあつたのです。マイナ保険証を導入すれば、医療機関の垣根を越えて医療情報を管理できます。マイナ保険証の普及状況ですが、厚生労働省の発表によると、マイナ保険証の登録件数は2022年(令和4年)11月6日時点で2979万536件です。マイナ保険証の登録を完了している人は、まだ国民の2割強です。

「e-tax」に連携し、医療費控除の申告を自動化することができ、システムエラーで使えなくなる可能性や再発行に時間がかかるなどの問題点があります。医療機関受診に関しては、システムの多いと思われる小国公立病院組合では、診察券との一体化も今後検討していきます。積極的に利用されてはいかがでしょうか？  
(事務局長 玉飼博之)

**とっても簡単! マイナ保険証**  
受診の際は毎回お持ちください

- 来院**  
マイナンバーカードをカードリーダーに置いてください。
- 本人確認**  
顔認証または4桁の暗証番号を入力してください。
- 同意の確認**  
診療・処方・健診情報の利用について確認してください。
- 受付完了**  
診察までお待ちください。  
カードを忘れずに!

厚生労働省

# 小国公立病院の内視鏡システムが新しくなりました

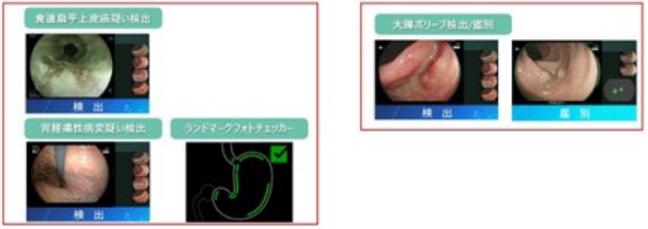


「世界は、ひとつずつ変えることができる。」というフレーズの富士フイルム株式会社のテレビコマーシャル(TVCM)「内視鏡AI診断支援技術」を皆さん一度はご覧になられているかと思います。

このCMは、さまざまな分野において、先進独自の技術で社会ニーズ・課題解決に取り組む富士フイルムの企業姿勢を伝える企業広告シリーズです。2人に1人が診断され、生涯死亡する確率は、男性26.2% (4人に1人)、女性17.7% (6人に1人)といわれているがんは早期発見・早期治療が重要ですが、初期の段階では病変が小さく、発見が難しいという課題があります。また、内視鏡のモニターを見ながら病変を見極める医師には、高い集中力と熟練した技術が求められます。このTVCMでは、富士フイルムが開発した内視鏡AI診断支援技術が紹介されています。

本技術は、がんが疑われる領域を検出して、医師の内視鏡検査をサポートするAI技術ですがこの度、カメラシステムの更新に伴い、この機能が搭載された機器が、小国公立病院での内視鏡検査において使用されています。

新機能 内視鏡AI CAD EYE(キヤドアイ) EX-1  
上部は、検出支援とランドマークフォトリッカーにより見落としを防止  
下部は、検出支援、鑑別支援により非腫瘍性ポリプ、腫瘍性ポリプを鑑別



富士フイルムが開発した内視鏡AI診断支援技術は、胃・食道・大腸の内視鏡検査中にリアルタイムに画像を解析。医師がモニターで見ている内視鏡映像上で、がんの疑いがある領域を検出し、枠で囲って表示することで、医師の診断を支えます。また、消化器系がんの症例画像を集めて、その膨大な画像データを、ディープラーニングを活用してAIに学習させ、内視鏡AI診断支援技術を開発しました。

これまで培ってきた光源制御技術や画像処理技術を使って撮影された高精細な症例画像を学習データに用いることで、AIの学習を効率的に行い、画像解析の精度向上につながられています。また、以前のものより新上部消化管スコープでは、先端径(9.9mm)が以前と同じもので、拡大率145倍により微細な観察が可能になり、細径(7.9mm)のものも採用し、細径により低侵襲な検査が可能となっています。

このような内視鏡を用いての検査は、堀江院長、桑原医師をはじめ火曜日には 非常勤医師で専門医の松下郁雄医師により行われております。住民健診の結果等が返ってきたタイミングで一度検討してみませんか？  
小国公立病院では定期的な健診受検をお勧めしております。

ご登録(友だち追加)頂くと、

- 診療時間の変更
- 休診の案内
- 担当医師の変更
- 感染症やワクチン接種などの情報

など、様々な情報をお届けします。ぜひ、登録(友だち追加)ください。



友だち追加QRコードはこちら

# 小国公立病院 LINE 公式アカウント



## 開設しました!!

友だち追加URLはこちら → <https://lin.ee/PTdN67h>